

平成 31 年度神埼小学校 校内研究構想

1 研究主題

「わかった!」「できた!」を実感し、読むことを楽しむ国語科学習指導の在り方を探る
— 問いをもち、学びをつくる「読むことの指導を通して」 —

2 主題設定の理由

(1) 新学習指導要領の趣旨から

近年、グローバル化の進展や人工知能の飛躍的な進化など、社会の加速度的な変化が、人間の予測を超えて進展している。このような社会において、予測できないような事態に遭遇しても、受動的に対処するのではなく、主体的に向き合い、他者と関わり合いながら問題解決を図っていく人材が求められている。そのため、「学び」の本質として重要となる「主体的・対話的で深い学び」の視点に立った授業改善の取組が提起されている。そこで、子どもたちの発達の段階や特性、教育的ニーズと教科等の学習内容、学習場面等に応じた方法について研究を重ね、ふさわしい方法を選択しながら、実践できることが重要である。

(2) 昨年度の実践から

一昨年度より、2年間、研究主題を「問いをもち、主体的に学ぶ児童の育成 — 考え、かかわり、学びをつなぐ『読むこと』の授業づくり —」として、学びの質を高めていくための「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けて研究を行ってきた。その成果として、2つの成果が見られた。1つ目に、学習課題を提示することで、単元での学習で何を身に付けるのかが分かり、自分が疑問に思ったことやもっと知りたいと思ったことを解決しようと主体的に学習に臨む姿が見られるようになった。2つ目に、グループ学びを設定することで、互いに共有した課題について話し合ったり考えをまとめたりする姿が見られるようになった。しかし、自分が疑問に思ったことやもっと知りたいことをもつことはできても、満足できるように解決ができない児童が見られる。また、考えの根拠を明確にしなが互いに深めていく力は十分だとは言えない。

(3) 研究主題について

そこで、今年度は児童一人一人が、自ら疑問に思ったことやもっと知りたいことについて、友達と思いや考えを交流しながら深め、読むことを楽しむ児童の育成を目指していきたい。そのために、学びの中で、何ができるようになったのかを確かにさせるために、「振り返り」の在り方を工夫する。また、児童が、根拠を明らかにしながら考えをもったり交流したくなったりするような学ぶ価値のある言語活動を設定する。この2つの手立てを講じていくことで、自らの読みに達成感をもち、読むことを楽しむ子どもの姿を目指していきたい。

(4) 目指す児童像について

「『できた!』『わかった!』を実感し、読むことを楽しむ国語科学習指導の在り方を探る」ことで、本校の目指す児童像を次のように設定する。

言語活動を通して、1時間の学びの中で、自分ができるようになったこと、考えを深めることができた理由などを書き表させることで、何を根拠に自分の考えをもつことができたのか、深まっていったのか、友達と交流するよさなどを実感し、次につながる学びをつくっていく。また単元の終末に、学んだことやできるようになったことを振り返らせることで、自らの学びに達成感をもち、主体的に読み進めようとする姿だと捉える。

3 研究の目標

児童が自らの学びを実感し、主体的に読み進めていく国語科学習指導の在り方を探る。

4 研究の視点

視点1…「振り返り」の場の設定と「振り返りのポイント」を用いた「振り返り」を行う。

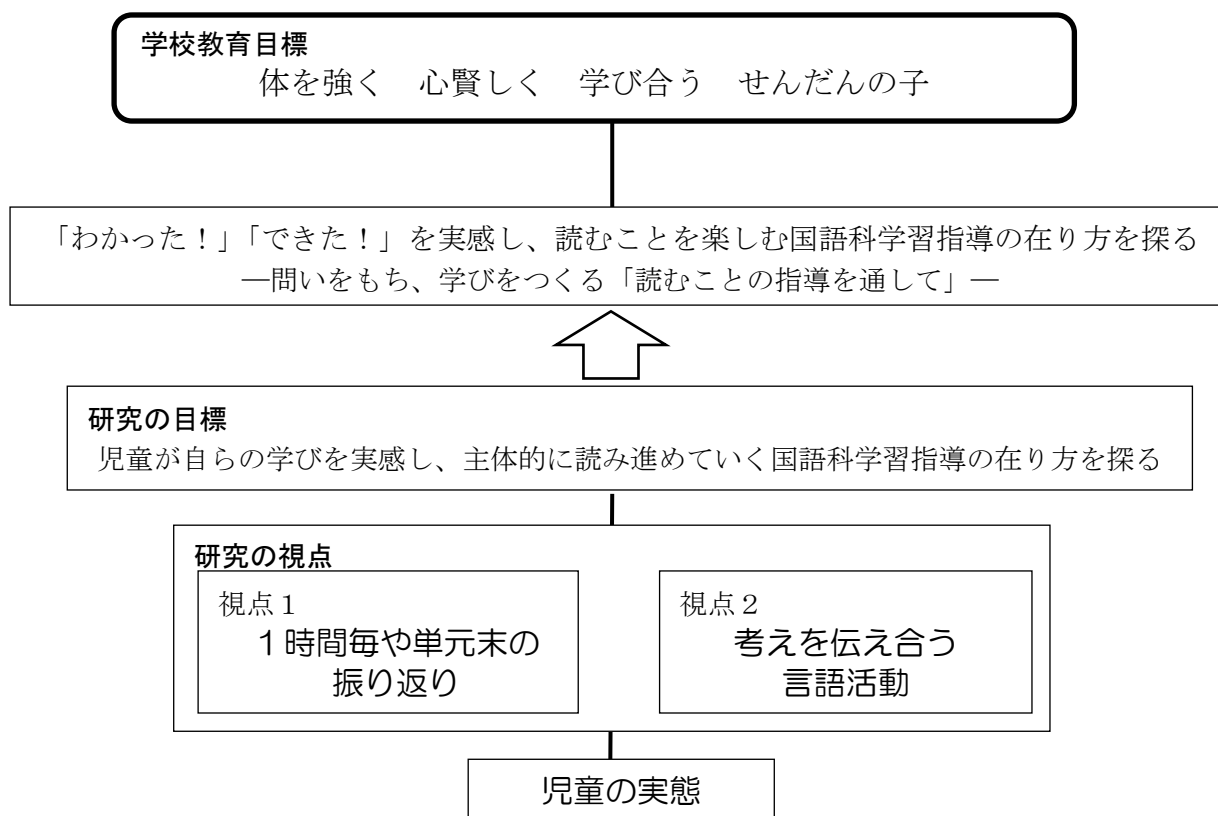
視点2…根拠を明らかにしながら自分の考えを表す言語活動を設定する。

5 研究の方法

(1)児童が1時間の学習や単元で身に付けた力を確認したり評価したりできる「振り返り」をさせる。

(2)児童が根拠を明らかにしながら自分の考えを話したり書いたりしながら伝え合う言語活動を設定する。

6 研究の構想



7 研究組織

[研究推進委員会]…校内研究の企画

[学力向上対策委員会]…

[研究主任・副主任]…校内研究の企画や提案及び研究の計画と推進

[学習環境]…

[全体研修]…全体の理論研究、研究内容について協議

[各学年部会]…授業計画の推進・交流 *級外、TT担当は各学年に所属

8 各学年部員

低学年部…久富、園田、大坪、熊谷、中村、平川、岡本、山口、島、江口雅

中学年部…○仲村、野上、田中、貞島、中島、江口夏、椛島、中山

高学年部…○野中、秋山、浜辺、久米、佐久間、有馬、高島、御厨、安井

特別支援部…真島、牟田、田中、野口、清水、江島、太田

9 研究の計画

月	研究会	研究内容
4	研究推進委員会	研究の概要、組織、内容の検討 研究の主題、研究の内容・方法、組織の説明
5	研究推進委員会	学年部の活動計画、授業研・研究会の検討 1学期の全校授業研、
6	研究推進委員会 全体会	全校授業研究会（高学年）
7	研究推進委員会 全体研修会	全体研修（講師:佐賀大学 達富洋二先生）
8	全体研修会	全体研修（他教科等の研修）
9	研究推進委員会	2学期の活動計画
10	研究推進委員会	2学期の全校授業研、
11	研究推進委員会 全体研修会	2学期の全校授業研、
12	研究推進委員会 全体研修会	今年度の研究報告について 今年度の研究報告会、研究のまとめについて
1	研究推進委員会 全体研修会	研究のまとめ 研究のまとめ
2	研究推進委員会 全体研修会	来年度の研究についての検討会 研究のまとめ、原稿綴じ合わせ
3	研究推進委員会	課題をもとにした次年度の研究の視点を考える。

○低・中・高の3グループで授業研究会を行う。

○学年部のグループ研は参観し、授業研究会を行う。

○学年部の1人が全体授業研(全研)として授業を公開し、授業研究会を行う。

○特別支援部においては、一定期間、授業参観日を設ける。期間内に、全職員必ず参観する。